

富山が創業の地、70年以上にわたり産官による雇用創出に尽力

本社は1943年の創業時と変わらず、富山県富山市にある。富山県全体の工業教育の充実に力を入れており、中高生のインターンシップの受け入れやロボット相撲大会への協賛などを行っている。雇用創出や富山の航空路線の充実への協力など、富山の地域振興にも尽力している。

事業背景

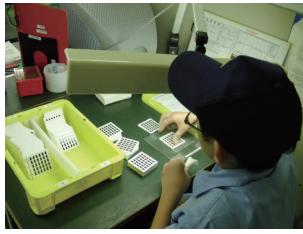
1943年、富山県大沢野町(2005年に富山市などと合併。現在は富山市)に北陸電気科学工業株式会社を創立(44年に社名を北陸電気工業株式会社に変更)。創業以来抵抗器をはじめとして、機構部品、回路基板、センサ、圧電部品、モジュール製品を開発、供給している。富山県内に6つの工場があり、製造関係子会社6社3社も富山県内。

技術者の採用背景

- 技術者の地元比率は約60%。
- 地元大学出身者の採用が多いが、県外出身者であるケースがやや増えてきている。
- 産学協同開発、技術者を講師として派遣(講演の開催)、研究室への補助。
- 就職担当者(リクルーター)の近隣大学、大学院大学への定期訪問。

地域振興活動

■14歳の挑戦（中学生インターンシップ）&インターンシップ
近隣中学生のインターンシップの受け入れを毎年実施している。
この他、地元工業高校、大学生、社会人などのインターンシップの受け入れもある。



■清掃活動
一斉有給休暇を利用して、近隣町内の清掃活動を実施。



■婚活イベント協賛
富山県、富山市、富山県経営者協会、富山商工会議所、富山県機電工業会などからの依頼により少子化対策の一環として結婚促進活動に協力。



■ちびっこ相撲
富山市(大沢野)自治振興会連絡協議会主催のちびっこ相撲大会協賛。

■航空路線充実協力（台湾、上海、東京）

富山県、富山市、経営者協会などからの依頼により国際便の就航運動、増便への協力を実施。

■富山タイ協会

富山タイ協会は富山県と富山商工会議所とで発足した団体。発起人は石井県知事。富山電工業会の会長が富山県タイ協会の会長を勤めてきた経過があり、現在、会長は北陸電気工業(株)相談役。26年度は11月に富山県知事などと共にタイに訪問する予定。同社タイ工場などを訪問する訪問団員として参加を予定している。



■ロボット相撲大会への協賛

富山工業高校教育振興会を通じての活動のひとつとして、ロボット相撲大会への協賛。